

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.161

(令和元年5月27日発行)

[https:// center.esnet.ed.jp /](https://center.esnet.ed.jp/)

〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地

TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- 所長挨拶 1
- 総合教育センターの紹介 1
- 研修事業、指標の紹介 2
- 出前講座について 2

- えひめ教師塾について 3
- ホリデーチャレンジセミナーについて 3
- 調査・研究発表会の御案内 3
- 教育相談の御案内 4



「新しい時代に向けて」

所長 水田 寿

平成から令和へと新しい時代が変わり、大きな節目を迎えました。教育においては、改訂された学習指導要領が、小学校では令和2年度から全面实施となります。新学習指導要領では、学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性」、実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力」の三つの力をバランスよく育むため、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を重視して授業を改善することが大切となります。そして、新たに小学校で使われる教科書には、「主体的・対話的で深い学び」が実践できるよう工夫がなされるほか、算数や理科の教科書には、プログラミング教育の内容も盛り込まれます。

このように学習指導要領が改訂され、教科書も時代の流れに沿ったものになっていく中、教育の「流行」

の部分にしっかりと対応しなければならないという責任を感じるとともに、不安を抱いている先生方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

本センターでは、新学習指導要領に対応するための講座を充実させております。先生方自身も主体的・対話的で深い学びを体験し、不安を取り除くことができるように、本センターの各種講座を活用していただきたいと思っております。

県教育委員会では、平成30年2月に「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を策定しました。本センターでは、この指標を受け、各種研修講座においてキャリアステージや指標の観点ができるように明記し、受講の目安としています。先生方には、教育に携わる者として、自分自身を振り返り、自分のこれからのキャリアを見通して、今何をなすべきかを考える際に、この指標をぜひ活用していただきたいと思っております。

教育の「流行」の部分だけに目を奪われがちになってしましますが、「不易」の部分である、人を育てるといふ視点をしっかりと押さえながら、愛顔あふれ、未来を拓く愛媛の子どもたちのために、令和という新しい時代を、共に力を合わせて進んでまいりましょう。

総合教育センターの紹介

本センターは、昭和23年に設置された愛媛県教育研究所を起源とし、昭和57年、現在地への移転に伴い愛媛県総合教育センターと改称されました。

本センターでは、「愛顔あふれる愛媛県」の実現に向け、教職員の資質・能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、関係機関と連携を取りながら、学校支援・研修・研究・相談の四つの事業を柱として、学校教育を総合的に支援しています。学校支援事業では、担当の指導主事が学校に出向いて研修を行う出前講座を実施しているほか、各種の教育情報を提供しています。研修事業では、初任者研修等の基礎研修をはじめとして、様々なニーズに応える課題別

研修や専門研修等を実施しています。研究事業では、テーマに基づいた研究成果を発表する調査・研究発表会を2月中旬に開催し、毎年、多くの教育関係の皆様に参加いただいています。相談事業では、支援の必要な子どもや、不登校、いじめ、幼児の子育て等に関する教育相談を行っています。

詳細は本センターホームページで公開しています。ぜひ御覧ください。



<センターホームページ>

[https:// center.esnet.ed.jp /](https://center.esnet.ed.jp/)

指標に基づいた研修を行います！

【校長及び教員としての資質の向上に関する指標について】

指標は平成28年11月に一部改正された教育公務員特例法に基づき、平成30年2月の定例教育委員会において策定されました。

「教員のキャリアステージにおける指標」では、五つのキャリアステージを設定し、それぞれのステージにおいて求められる資質・能力を18のキーワードで整理しています。

「研修体系」や「指標に基づく主な教員研修一覧表」とともに、本センターホームページに掲載していますので、ぜひ御覧ください。

【令和元年度研修事業について】

基礎研修は、初任者及び新規採用教員研修、フォローアップ研修、キャリアアップ研修Ⅰ、キャリアアップ研修Ⅱ、キャリアアップ研修Ⅲを実施しています。

専門研修は22講座開設し、受講者の特定分野における専門性や実践的指導力の向上を図っていきます。希望参加で行う課題別研修は7月2日から11月28日までに全55講座を開設します。基礎的内容の実践力

向上研修と応用的内容のキャリアデザイン研修の二つのカテゴリーに分け、受講者のスキルやキャリアステージに応じた研修を実施します。

地域別研修のサテライト講座は、市町教育委員会と連携した研修として実施しています。

その他、支援研修である出前講座、ホリデーチャレンジセミナー及びえひめ教師塾、派遣研修である長期研修、短期研修を本センターにて実施しています。

研修の詳しい内容については、「研修のしおり」を御覧ください。「研修のしおり」は、本センターホームページからダウンロードすることができます。本センターは本年度も、教員研修の一層の充実に努めていきます。



出前講座で教員研修をお手伝いします！

出前講座は、学校や教科等研究委員会の要請に応じて、本センター指導主事が学校等に出向いて講座を行い、教員研修の支援を行うもので、県内の公立幼稚園、小・中学校、県立学校の教職員が参加する研修会を対象としています。平成21年度にスタートし、今年で11年目を迎えました。昨年度は240件を実施しました。

学校のニーズや喫緊の課題に対応できるよう、講座の充実を図り、本年度は通常版の44講座に加え、継続して訪問する拡大版4講座を用意しています。各講座の内容や対象をまとめた概要は「研修のしおり」やホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。皆様からの申込みをお待ちしております。

〈平成30年度受講者の感想〉

- 事前にお伝えしていた質問事項について、大変分かりやすく御指導いただき、ありがたかったです。
- 今回、初めて出前講座を利用させていただき、大変よかったです。また機会を見つけて希望をしてみたいと思います。



昨年度の受講者総数は
5,815名！

県内どこへでも行きます！2学期の教科研修会や次年度を見据えた3学期の校内研修等にも御活用ください。

お問合せは企画開発室まで

Tel (089) 909-7420

申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。折り返し担当者から申込み内容の確認の連絡をします。 申込書 https://center.esnet.ed.jp/shien_top



「えひめ教師塾」 —教師力の向上を目指して—

えひめ教師塾は、若年教員や教員志望の学生を対象に、休日を利用して行っている研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度は、8回実施し、教員185名、学生359名、計544名の参加を頂きました。

各回の講座においては、小・中・県立学校の教員と教員を目指す大学生が、協議等を通して共に学び合える研修となっています。受講者からも意見交換は大変有意義であったと好評でした。

本年度も、昨年度同様に8回実施し、協議を行うとともに、若年



教員が身に付けておくと明日からの学校生活に役立つ基本的な内容の講座を実施します。各回の講座内容は以下のとおりです。

- 第1回 未来を拓くえひめの教師
- 第2回 学級づくり・学級経営のポイント
- 第3回 ICTをどう使うか —『教える』から『学ぶ』へ—
- 第4回 特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援
- 第5回 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり
- 第6回 良好な人間関係を築くために
- 第7回 効果的・効率的な仕事の進め方
- 第8回 愛顔輝くえひめの教師

受講は1講座から可能です。多くの仲間と教師力の向上を目指し、共に学び合い、高め合いませんか。より詳しい内容は、ホームページにて御確認ください。

ホリデーチャレンジセミナーについて

ホリデーチャレンジセミナーは、教職員としての基本的な知識や技能を高めることを目的とした自主研修で、本センターの機能を生かした内容の講座を土曜日に実施しています。

【講座一覧】

- 1 わくわくミシン — 初級編 —
- 2 簡単な掲示物作り — 初級編 —
- 3 季節のパン作り
- 4 救急法（包帯法・固定法）を学ぼう
- 5 ロボット教材を活用した小学校プログラミング教育

- 6 iPadで楽しく作る電子紙芝居・電子教科書（プログラミング・ICT活用）

詳細については、本センターホームページで御確認ください。また、参加申込みも本センターホームページから行ってください（Web申込み）。



調査・研究発表会の御案内

調査・研究発表会は、本センターにおける調査・研究の成果を、県内の教育関係者に広く公開し、本県学校教育の振興と充実を図ることを目的としています。

- 1 期日 **令和2年2月7日（金）**
- 2 会場 愛媛県総合教育センター 大講義室等
- 3 研究主題
「輝く愛顔あふれる学校教育への総合的な支援」
- 4 センター各室による研究発表

- 5 長期研修生・短期研修生の研究発表

- 6 講演 耳塚 寛明(みみづか ひろあき) 先生
 - ・青山学院大学学部特任教授
 - ・文部科学省全国的な学力調査に関する専門家会議座長

なお、内容の詳細や参加申込みにつきましては、各学校に送付する案内文及び本センターホームページにおいてお知らせいたします（12月上旬予定）。

教育相談の御案内 —子どもの発達や教育に関する相談・支援—

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど

089-963-3986

直通電話



幼児の教育相談

幼児の発達や子育て

089-963-3113

内線番号 118



特別な教育的
支援が必要な
子どもの相談

発達や教育・養育

089-963-3113

内線番号 207、208、209
のいずれか



受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。） 相談は、無料です。

不登校療育事業

不登校児童生徒とその保護者を対象に、子どもの自立と集団適応のための支援を本事業で行っています。

1 適応指導教室（こまどり教室）

不登校の児童生徒を対象に、体験活動、学習活動、スポーツ活動等を行い、基本的な生活態度を身に付け、社会性を育てていきます。

○定員 18名

○日時 毎週 月・火・木・金

9：30～14：30

※ 入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間6回開催します。学識経験者、本センター所員等を講師とした学習会や参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものになるよう本事業を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

○集団又は個別での遊びや制作活動、運動等

○保護者との個別相談

○外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場で、集団での遊びや制作活動、保護者同士の情報交換を行っています。併せて児童生徒の特性や支援方法について、関係教員からの相談に応じます。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。